

S E T 500 など、2ウェイ機能があるT S

「TS 条件」

ゼロセット、測距モードの選択ができます。

T S 側の設定で、“チェックサム” 有りにしてください。

← S E T 500 の、シートの
切り替えに対応していませんので
ここにチェックを付けてください。

ノンプリ、シート対応機種では、プリズムと切り替えて使用できます。



タイムアウト：T Sの測距に掛かる時間+ α で設定します。
指定時間内に、データを取得できない場合は
“タイムアウトエラー”と案内されます。
原因を解消し、再度測定してください。

ウェイト：T Sへの命令を連続で出す場合に、入力時間待つて処理します。
500 ミリ秒は、0. 5 秒になります。

測距回数：距離の測定回数です。座標計算は平均が使用されます。
A P Aファイルや記録簿には、全データが保存されます。